

**参加申し込み
ガイドブック**

**The 23rd
Kansai
Model United
Nations
Conferences**

本書について

本ガイドブックは、第23回模擬国連会議関西大会の参加者募集にあたって、本大会の全体像や魅力を発信することを目的に作成いたしました。参加申込方法の詳細や大会スケジュール、会議紹介などを掲載しています。

募集要項及び本ガイドブックをご一読の上参加申込いただけますと幸いです。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

第23回模擬国連会議関西大会運営事務局

目次

1. 事務総長挨拶	3
2. 大会コンセプト紹介	3
3. 参加申し込みについて	4
3-1. 参加対象者	4
3-2. 募集人数	4
3-3. 参加申込の流れ	5
3-4. 参加費・宿泊費	6
3-5. 宿泊について	7
3-6. レセプションについて	8
3-7. 朝食・昼食・夕食について	8
4. 大会前スケジュール	9
5. 大会当日スケジュール	10
6. 感染症対策について	10
7. 会議紹介	11
COP1－気候変動枠組条約第1回締約国会議－	12
アルジェリア問題	13
植民地独立付与宣言	14
キプロス情勢	15
ジェノサイド条約案の検討	16
宇宙空間における軍備競争の防止	17
8. お問い合わせ	18
9. 公式HP・SNS	18
10. 事務局員紹介	19

1. 事務総長挨拶

第23回模擬国連会議関西大会で事務総長を務めます、京都研究会老メンの小野雅崇と申します。

はじめに、2001年の京都での第1回大会開催以来、ご理解とご支援をいただきました多くの関係者の皆さまに厚く御礼申し上げます。今回で23回目となる本大会には、たくさんの人が携わり、幾度となく出会いと別れが積み重なるなかで紡がれてきた歴史があり、現在では日本最大規模の全国大会となっています。

模擬国連に感じる魅力は、人によってさまざまでしょう。私が思う魅力のひとつには「たくさんの出会いが生まれること」があります。人との出会い、国との出会い、歴史との出会い。そうした出会いの先に、かけがいのない景色が広がっているものと確信しています。

そのような想いから、今大会では「次なる景色へとつながる扉」を開ける舞台をご用意しております。その舞台装置として、4年ぶりとなる立食式のレセプションパーティーをはじめとした数々の企画の準備も進めておりますので、幅広い皆さまに奮ってご参加いただけますと幸いです。

参加者の皆さま、そして会議運営者のフロントの皆さまとともに、大会コンセプトでもある「The Third Door」を見つけられる有意義で充実した時間となるよう、事務局一丸となって取り組んで参ります。

今後とも、本活動ならびに本大会へのご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

第23回模擬国連会議関西大会運営事務局
事務総長 小野雅崇

2. 大会コンセプト紹介

THE THIRD DOOR

多くの人を通る行列のできる扉でも、限られた人のみが並ばずに通ることのできる扉でもない、いつだってそこにあるのに、誰も教えてくれない扉、それが“The Third Door”。自分だけの方法で、何度も挑戦することで探し出し、開けられるその扉の向こうに、成長や成功がある— このコンセプトの由来であるベストセラー“The Third Door”はいいます。

模擬国連会議においては、その準備から本番に至るまで、会議参加者・作成者それぞれが試行錯誤を重ねます。多くの情報を収集・整理し、雄弁に語り、議論を戦わせ、素早く判断を下す— 多くのことが求められる模擬国連活動に、時には苦しくなることもあるでしょう。それでも、取り組み続けた人にしか得られない成長や醍醐味がきっとあります。

関西大会は模擬国連の日本最大規模の全国大会のひとつであり、200人を超える参加者が各地から集います。全国の仲間とともに競い、高めあう中で、参加者の皆様がそれぞれの“The Third Door”を開けられる場としたい、そんな想いをこのコンセプトに込めました。

3. 参加申込について

3-1. 参加対象者

以下の2つの条件を満たす者

- ・高校生、大学生、大学院生あるいはそれに準ずる者並びに日本模擬国連に所属経験のある者
- ・大会規約並びに、本大会の募集要項その他の事務局が定める規約等を読み、承諾したもの

ただし、以下のいずれかに該当する者を除く

- ・事務局の許可なしに、ネットワークビジネス・商品販売・宗教活動・その他イベント等の宣伝・勧誘行為を行った者、またそれを目的として参加する者
- ・過去に重大な非違行為を行ったと認められる者
- ・過去の日本模擬国連が主催する全国大会において、参加費の未納があり、且つ未だ参加費を払っていない者
- ・その他事務局が不適切であると判断した者

3-2. 募集人数

全会議（6会議）合計：225人

＊各会議の募集人数は[HP](#)の会議紹介からご確認ください。

3-3. 参加申込の流れ

一次募集	5/13 (土) 12:00-	<p>申込方法</p> <p>①HP掲載の参加申込フォーム【事務編】を記入して提出</p> <p>②自動送信で参加申込フォーム【会議編】が送られます。①の後必ずメールを確認してください。 *【事務編】提出後、1時間たってもメールが届かない場合は kmunc23.info@gmail.comまでご連絡ください。</p> <p>③参加申込フォーム【会議編】を記入して提出</p> <p>参加申込フォームについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加申込フォームは【事務編】と【会議編】の2つです ・【会議編】の提出をもって申込完了となります ・6/13 (火) 23:59までに必ず【会議編】を提出してください <p>注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加申込は参加申込フォーム【会議編】の先着順で受け付けます。 ・募集人数に達した場合、予告なく募集を締め切る場合があります。 ・募集締切の時点で申込人数が募集人数を上回った場合、募集人数を超えるお申し込み分については受け付けない場合があります。
	6/13 (火) -23:59	
議場決定	6/19 (月)	<ul style="list-style-type: none"> ・一次募集でお申込みいただいた方に、参加していただく議場をメールにてお知らせします。 ・今後の予定や連絡方法など、重要な内容が含まれているので必ずご確認ください。
二次募集	6/20 (火) 12:00	<p>一次募集で定員に達しなかった場合のみ行います。</p> <p>申込方法</p> <p>一次募集と同じ</p> <p>参加申込フォームについて</p> <p>一次募集と同じ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6/27 (火) 23:59までに必ず【会議編】を提出してください
	6/27 (火) 23:59	<p>注意</p> <p>一次募集と同じ</p>
議場決定	7/1 (土)	<ul style="list-style-type: none"> ・二次募集でお申込みいただいた方に、参加していただく議場をメールにてお知らせします。 ・今後の予定や連絡方法など、重要な内容が含まれているので必ずご確認ください。
振込締切	7/4 (火) 23:59	<ul style="list-style-type: none"> ・7/4 (火) 23:59までに参加費・宿泊費を指定の口座にお振り込みください。 ・お振り込み先の口座は、参加申込フォーム【会議編】提出後のメールでご案内します。 ・お申込み内容と振込金額に間違いがないようご注意ください。

3-4. 参加費・宿泊費

○参加費

1人 ￥14,300

○宿泊費¹（宿泊を希望する方のみ）

1人 ￥11,000/泊

○振込期限

7/4（火）23:59

○振込先

お振り込み先の口座は、参加申込フォーム【会議編】提出後のメールでご案内します。

*一括でお振り込みください。

○キャンセルについて

キャンセル料・キャンセル方法はHP掲載の[キャンセルポリシー](#)をご確認ください。

キャンセルポリシー指定の方法以外の方法でのキャンセルは受け付けません。

○お支払額一覧

宿泊数	お支払額
なし	14,300円
大会期間のみ宿泊（2泊）	36,300円
大会期間宿泊+前泊（3泊）	47,300円
大会期間宿泊+後泊（3泊）	47,300円
大会期間宿泊+前後泊（4泊）	58,300円

（参考）参加費の内訳

項目	金額
施設・設備費	10,900
レセプション費	3,000
諸経費の一部	400
合計	14,300

*1人あたりの概算額です。

*助成金や協賛金は、諸経費（印刷費、通信・郵送費など）の一部にあてています。

¹ 宿泊についての詳細は「3-5. 宿泊について」でご確認下さい。

3-5. 宿泊について

以下の内容で、事務局から宿泊施設をご用意しています。

*宿泊は任意です。

*市民広場駅からホテルと会議場は屋根付きの歩道橋で繋がっています。アクセスの良さや過去の大会で満足度が高かったことから、神戸ポートピアホテルにご滞在していただくことをお勧めしています。

宿泊先：

神戸ポートピアホテル

料金：

1泊11,000円（税込み・朝食付き）

客室：

ツインルームの相部屋を予定しています

宿泊日：

以下の選択肢の中からお選びいただけます。

- ・大会期間のみ宿泊（8/21-8/23の2泊）
- ・大会期間宿泊＋前泊（8/20-8/23の3泊）
- ・大会期間宿泊＋後泊（8/21-8/24の3泊）
- ・大会期間宿泊＋前後泊（8/20-8/24の4泊）

部屋割りについて：

・同室宿泊者希望なし

▶同じ会議、同性の方の中で、所属研究会・国割・宿泊日等を考慮して事務局・フロントが部屋の割り振りを行います。

・同室宿泊者希望あり

▶同室宿泊を希望するお相手と合意の上、その方の氏名を参加申込フォームにご記入ください。原則、宿泊日は同じにさせていただくようお願いします。

3-6. レセプションについて

大会参加者の交流促進を目的に、閉会式後に行う立食パーティー形式でレセプションを行います。

日時：

8/23（水） 19:00-21:00

会場：

アリストンホテル神戸 バルセロナ宴会場

*会議場から徒歩5分

追加費用：

なし（参加費に含まれています）

ドレスコード：

フォーマルな服装（スーツなど）

*ホテルの宴会場で行うパーティーです。ラフな服装（スウェットやジャージなど）はお控えください。

*閉会式・写真撮影の終了後、ドレスなどに着替えが必要な方は事前に場所（ホテルの自室など）を確保したうえでご支度ください。また、閉会式・写真撮影の終了時刻は大幅に前後する場合がありますため、あらかじめご注意ください。

3-7. 朝食・昼食・夕食について

朝食：

神戸ポートピアホテルに宿泊される方は朝食のご用意があります。

昼食：

事務局からお弁当等の仕出はありません。各自でご用意ください。

夕食：

事務局からお弁当等の仕出はありません。各自でご用意ください。

なお、大会3日目のレセプションではフードサービスをご用意しております。

4. 大会前スケジュール

日程	申込に関する予定	イベント
5/13 (土)	参加申込期間 (一次募集)	
6/3 (土)		座談会
6/13 (火)		
6/19 (月)	議場決定 (一次募集)	
6/20 (火)	参加申込期間 (二次募集)	
6/27 (火)		
7/1 (土)	議場決定 (二次募集)	
7/4 (火)	参加費・宿泊費振込締切	
8/5 (土)		プロシージャー勉強会

*会議に関する予定 (BG配布や勉強会など) は、議場決定後に連絡されます。

*「アプライ前メンター」等、参加申込前の相談を受け付けている会議もございます。議場選びの参考にぜひご活用ください。

*詳細は各会議のSNSからご確認いただけます。

▶ 座談会について

座談会とは、全6会議のフロントが集まり、会議の魅力や議題の詳細について語る会のことです。お申込みに迷われている方や議場選びに迷われる方はぜひご参加ください！

日時：6/3(土) 19:00-21:00

場所：@zoom (アーカイブ配信有)

申込方法：[HP](#)からお申込下さい。

申込締切：5/31(水) 23:59

*定員 (80名) に達した場合、早めに回答を締め切る場合があります。ご了承ください。

▶ プロシージャー勉強会について

通活のような形で、模擬国連のプロシージャー(会議の進め方)の勉強会を予定しています。プロシージャーに自信がない方・理解を深めたい方はぜひご参加ください！

日時：8/5 (水) 時間未定

場所：@zoom (予定)

申込方法：後日SNS等でお知らせします

5. 大会当日スケジュール

時間	内容
一日目 (8/21)	
12:00-13:00	開会式
13:30-20:00	会議
二日目 (8/22)	
9:30-20:00	会議
三日目 (8/23)	
9:30-12:00	会議
13:30-15:30	レビュー
16:00-17:30	閉会式
17:30-18:00	写真撮影
19:00-21:00	レセプション

*時間や内容は今後変更される場合があります。

*より詳細なタイムテーブルは大会1か月前を目途にお知らせします。

6. 感染症対策について

令和5年5月8日より新型コロナウイルス感染症が「5類感染症」に移行し、求められる感染症対策が概ね緩和されました。

本大会はこれを踏まえ、以下の通り感染症対策の方針を定めます。

感染防止策

- ・大会前の検査結果の提出：求めない。
- ・マスク着用：混雑する場面では推奨する。
- ・そのほかの対策：アルコール消毒液を各会議室に設置する。

開催・参加

- ・原則対面で実施する。ただし、感染症の拡大や天変地異などにより対面開催が困難と事務局が判断した場合はその限りではない。
- ・発熱している方、風邪症状がある方の参加をお断りする場合がある。

*本方針は令和5年5月13日現在のものです。政府や地方自治体の方針や社会情勢の変化等に伴い変更する可能性があります。確定版は大会1か月前を目途にお知らせする予定です。

7. 会議紹介

本大会は計6つの会議を催します。個性豊かなフロントが皆様のご参加をお待ちしています！会議についての詳細は[HP](#)でもご覧いただけます。



COP1 –気候変動枠組条約第1回締約国会議–

会議監督 浅岡幾一郎
 コンセプト Canvas



アルジェリア問題

会議監督 井上寛隆
 コンセプト Realize



植民地独立付与宣言

会議監督 今村早也香・石田貴也
 コンセプト ・→← ~Connecting the Dots~



キプロス情勢

会議監督 木村駿太
 コンセプト κρίσις



ジェノサイド条約案の検討

会議監督 齋藤航太
 コンセプト Disce gaudere. –楽しむことを学べ–



宇宙空間における軍備競争の防止 (PAROS)

会議監督 杉田悠水
 コンセプト The farther backward you can look, the farther forward you are likely to see

COP1 – 気候変動枠組条約第1回締約国会議 – | Canvas

**フロント**

会議監督	浅岡幾一郎 同志社大学法学部3年 京都研究会老メン
副会議監督・議長	藤田高広 神戸市外国語大学外国語学部3年 神戸研究会老メン
副会議監督	六代深尋 早稲田大学政治経済学部3年 早稲田研究会老メン
秘書官	山口凜太郎 早稲田大学社会科学部3年 早稲田研究会旧メン
秘書官	奥泉千鶴 横浜市立大学国際商学部2年 日吉研究会旧メン

公式SNS Twitter : @KMUNC23_COP1 ・ Instagram : @kmunc23_cop1
事前交渉・事前会合 なし

会議紹介**○議題について**

当会議は国連気候変動枠組条約（UNFCCC）の締約国会議の第1回を題材にしています。UNFCCCは地球温暖化に対する危機感の高まりを背景として1992年に採択された、地球温暖化防止のための国際的な枠組みを定める国際条約です。

1995年に開催されたCOP1では、気候変動対策の方向性について議論が行われました。当会議では、その実際の議論から2つの論点をとりあげます。

- ・ 約束の妥当性の検討

UNFCCCでは、先進国は「温室効果ガスの排出量を2000年までに1990年の水準に戻す」という努力目標の下、さまざまな措置をとることを約束しています。この論点では、その妥当性の検討とそこから導かれる必要な対策を議論します。

- ・ 共同実施

「共同実施」とは、ある国が他国の排出削減措置に投資し、そこで削減された量を自国の削減量として計算に入れることができるというものです。この論点では先進国の排出削減措置を講じる責任との関係で、この是非を議論します。

○コンセプトについて

「Canvas」は当会議を通して参加者の皆様と共有したい、模擬国連の楽しさを表しています。

模擬国連会議には決められた結末はなく、交渉によっていかようにもなります。当会議は、この自らの交渉で結末を左右できるという点に、模擬国連の楽しさを見出しています。

当会議ではキャンバスを彩るように、皆様の自由な発想で交渉戦略を自分の「色」で彩り、会議本番に結実させるという経験を通じ、参加者の皆様に交渉することの楽しさを味わっていただければと考えています。

○会議の特徴

当会議は交渉することを楽しむために、3つの特徴を備えています。

- ・ わかりやすさ

当会議の議題や論点は、理解が比較的容易であり、各国の立場も比較的明確です。これにより、交渉戦略を考える時間を十分に確保することができます。

- ・ 自由度の高さ

COP1は気候変動対策の具体的な方向性を議論することが要請される会議です。すでに一定の方向性が定まっている状態で詳細な内容を議論する会議に比べ、前提条件が少ないため、より自由な議論が展開できます。

- ・ コンセンサス

当会議では、成果文書を採択する場合、「コンセンサス方式」をとることが想定されます。COP1の結果には各国の利害が複雑に絡み合っており、コンセンサスを確保するためには、交渉が非常に重要になります。

○会議監督より一言

模擬国連の楽しさを参加者の皆様と共有するべく、頼もしく賑やかなメンバーがフロントに集っています。「楽しそう!」と思ってくださった方は、ぜひCO1へ! COP1に参加して楽しい夏にしましょう!

アルジェリア問題 | Realize



フロント

会議監督	井上寛隆 上智大学総合グローバル学部3年 四ツ谷老メン
副会議監督	浜田千春 上智大学法学部2年 四ツ谷旧メン
副会議監督	平松桂 明治学院大学社会学部4年 日吉老メン
議長	直江薫乃 帝京大学経済学部4年 国立神メン
秘書官	内田岳広 国際基督教大学教養学部3年 国立老メン
秘書官	大島あまね 上智大学経済学部3年 四ツ谷老メン
報道官	白川佳樹 上智大学理工学部2年 四ツ谷旧メン

公式SNS	Twitter : @KMUNC23_Algeria · Instagram : @kmunc23_algeria
事前交渉	8月11日(土)～8月20日(日) 7:00～23:59 @Discord
事前会合	なし

会議紹介

皆様こんにちは。当会議で会議監督を務めます、四ツ谷研究会老メンの井上寛隆と申します。よろしくお願いたします。

皆様は模擬国連に対してどのような思いを抱いているのでしょうか。1か国の大使として国際会議を模擬する楽しさを感じる方や、国際政治に関する知識をつけていくために模擬国連を活用している方など、サークル活動としての模擬国連に各々の意義を見出している方が多くいらっしゃるでしょう。一方で、自分の実力や仲間との差に悩みを抱える方や、何を目的に模擬国連をやっているか分からなくなっている方もいらっしゃると思います。むしろ、正解がない模擬国連という活動をする際には、様々な悩みを抱える瞬間は誰しも訪れるのではないのでしょうか。

私たちがこの会議で掲げるコンセプトは”Realize”です。このコンセプトには「自分の過去を見つめ、目標を持って会議に臨むことで新たな発見や成長を見つけてほしい。」という思いを込めました。参加者が自分の模擬に対する思いを見つめなおし、目標を持って会議に本気で取り組むことで、参加者が今まで気づけなかった新たな気づきや自身の可能性に気づくことができるのではないかと考えて

います。また、当会議ではリサーチや当日の会議行動に限らず、自分で設定した会議における目標に至るまで「なぜそのように考えたのか？」という自分の考えをしっかりと言語化していただきたいです。頭の中で考えていることをアウトプットして整理することで、今まで見えなかったものがくっきりと見えてくるでしょう。我々フロントは、参加者の皆様に寄り添い、時には一緒に悩むことで参加者各々の目標達成をサポートしていきます。

当会議では「アルジェリア問題」を議題として取り上げました。この議題では1954～1962年まで行われたアルジェリア独立戦争の中で、とりわけ熾烈な戦いが繰り広げられていた1960年の会議を模擬します。植民地独立の風が吹く中で、混沌と独立への微かな希望が織り交ざるアルジェリア情勢を各国大使は議論することになります。この議題に各国は様々なスタンスを持ちながらも高い関心を払っており、だからこそ多角的な視点を持って目指すべき帰結と、そのために取る手段を選択していく必要があるでしょう。

私たちは、目標を立てて本気で頑張りたい、今までの自分を振り返って今後につなげていきたい、そのような方を歓迎します。



フロント

会議監督	今村早也香 早稲田大学文化構想学部3年 早稲田老メン
会議監督	石田貴也 一橋大学社会学部3年 国立老メン
議長	出口啓貴 早稲田大学政治経済学部3年 早稲田老メン
議長	國分理桜 立命館大学文学部4年 京都神メン
秘書官	渡辺歩夏 学習院女子大学国際文化交流学部4年 早稲田老メン
秘書官	栞山陸 早稲田大学政治経済学部2年 早稲田旧メン

公式SNS Twitter : @KMUNC23_Jiketsu · Instagram : @kmunc23_topsecret
事前交渉・事前会合 なし

会議紹介

みなさんこんにちは、植民地独立付与宣言会議です。

さて、我々のコンセプトは「・→一 ~Connecting the Dots~」です。最初見た時、「コンセプト考えるの放棄したな?!」と思われる方も少なくないと思いますが、意外と真面目な想いが込められています。詳細はHPや広報を見ていただければと思いますが、コンセプトを端的に示せば、「目的意識を持った一貫性のある会議行動をする」、「手段を目的化しない」といった想いを込めています。

次に議題の説明をしたいと思います。植民地独立付与宣言会議とは1960年ソ連の草案提出を端に発する会議であり、史実の決議では植民地主義の終焉、植民地人民の自決権の保障が謳われました。様々な思惑を抱える宗主国や新独立国などが熾烈な議論や交渉を積み重ねて生まれた決議であり、歴史の転換点となった会議です。具体的には、会議当日には自決の概念の性質、定義、独立状態の定義、独立の即時性などが議論される予定です。

その他我々の会議の特徴を説明させていただきます。

①議場について

我々の会議は2議場制かつそれぞれの議場で全く同じ設定で会議を行います。

②シングルデリカペアデリカについて

一人ひとりが自分の指針に基づき、会議当日主体的に行動できるようにするため、原則シングルデリカを想定しています。しかし、ペアデリカを希望する場合は、ペアを決め、アプライ前メンターに必ず申し込んでください。

③議題の難易度について

本会議は難しすぎないちょうどいいレベル感の会議です。国連憲章、国連総会決議、慣習法を議論で用いることはありますが、その他国際法を用いて議論をすることはありません。自決権に関する議論は少し難しさを感じることはあると思いますが、これからの模擬国連人生において何等かの形で役に立つ概念でもあり、一度勉強しておくのも手かと思われれます。(ディレクはまだまだ勉強中です、、、)そして、フロントもフォローしていきます。

植民地独立付与宣言会議は、BG配布からレビューまで全力で走り切る気概のある人、一皮剥けたい人、自決権詳しくなりたい人、交渉頑張りたい人、インフォーマル頑張りたい人などなど模擬国連頑張りたい人みんなウェルカムです！にぎやかフロントはみなさんとお会いできるのを楽しみにしています。みなさんのアプライをお待ちしています！！！！

キプロス情勢 | κρίσις



フロント

会議監督 議長	木村駿太 立命館大学政策科学部3年 京都研究会老メン 向後大翔 神戸大学大学院国際協力研究科博士前期課程2年 国立研究会超神メン
秘書官	大竹 正悟 慶應義塾大学法学部2年 日吉研究会旧メン
会議行動執行官	大倉 幸章 金沢大学人文学部3年 北陸支部老メン
会議行動執行官	七戸 純 一橋大学経済学部4年 国立研究会老メン
会議行動執行官	福永 望 京都府立医科大学医学部3年 京都研究会老メン
報道官	稲川 翔子 上智大学総合グローバル学部3年 四ツ谷研究会老メン

公式SNS Twitter : @KMUNC23_Cyprus · Instagram : @kmunc23_cyprus
 事前交渉・事前会合 なし

会議紹介

<コンセプト紹介>

ギリシャ語の「κρίσις」は、英語の「crisis」の語源であり「krisis: クリーシス」と読む。これは「危機」という英語と同じ意味の他に「決定」という意味をもっている。

一般的な会議の結果は、基本的に決議等が採択された後にわかることが多い。しかし、実際の社会は続いていくものであり、好む、好まざるに関係なく現実が突きつけられることとなる。当会議は、各デリや議場の行動が会議中に返ってくるため、これに対して更なる動き方を考えて行動していく必要がある。国際社会の反応は必ずしも好意的とは限らない。そうであっても何が有効なのかを考えて実施することが求められる。まさしく「危機」と「決定」によって構成されているのがクライシス会議の醍醐味の一つである。

<議題紹介>

キプロス島は面積9251平方kmの地中海に浮かぶ島であるが、古来よりその戦略的価値が重視されてきた。1960年、キプロスは英国からの独立を達成したものの、キプロス国内のギリシャ系・トルコ系共同体の間の融和は進展せず、不和が続いていた。1970年代に入ると、ギリシャ系共同体内部での対立が顕在化するようになる。1974年7月にはギリシャの軍事政権による援助を受けた一部のギリシャ系

勢力が、ギリシャ系のマカリオス政権に対しクーデターを起こすまでに至った。当会議はクライシス会議として、このクーデター発生直後に会議が開始される。

<会議の特徴>

当会議には①クライシス会議、②2議場制という特徴がある。

クライシス会議とは、会議中に会議設定上の時間が進行し、情勢が変化する会議のことである。大使団は情勢の変化をふまえ、議論・交渉を行い、成果文書の採択を目指すだけでなく、単独または複数国間で軍事や外交上の行動を行う。会議中、各国の大使団が下した決定（コマンド）が反映され、情勢は変動し続けることになる。

議場は安保理と、並行して自由交渉が可能な議場が設置される。後者は、当事国間での交渉の他、通常安保理の審議中にも行われている各国の裏交渉を模擬できるようにするために導入する。

<参加者へのメッセージ>

当会議を通して参加者の皆さんには結果を常に意識し、自国または議場がどのように行動すべきなのかを考え続けていただきたいと考えています。クライシス会議に興味のある方、選択をし続けたい方の参加をお待ちしています。

ジェノサイド条約案の検討

Disce gaudere –楽しむことを学べー



フロント

会議監督	齋藤航太 東京大学理学部3年 駒場研究会老メン
副会議監督	議長・齊藤瞳 大妻女子大学文学部3年 四ツ谷研究会老メン
秘書官	青山武蔵 上智大学外国語学部3年 四ツ谷研究会 老メン
秘書官	大澤花鈴 立命館アジア太平洋大学アジア太平洋学部3年 九州支部老メン
秘書官	石毛菜々実 明治学院大学法学部3年 日吉研究会老メン
秘書官	池田亮太 早稲田大学社会科学部2年 早稲田研究会旧メン

公式SNS Twitter : @KMUNC23_geno ・ Instagram : @kmunc23_genocide

事前交渉 なし (TT案の事前共有のみ可)

事前会合 8/17(木) 午後 @ZOOM

会議紹介

本会議では1948年のジェノサイド条約を扱います。ジェノサイド条約の核になったと言っても過言ではない、重要な会議です。

突然ですが、1948年と聞いて何を思い浮かべますか？1948年とは、ジェノサイド条約が作られるきっかけとなった悲慘な第二次世界大戦が終わり、国際連合が成立してから3年後。そして、世界人権宣言が採択された年で、今当たり前前に世界の秩序として存在しているものが、存在していない時代です。皆さんには、今この地球上で戦争が起きている現状を考えつつ、先人たちが戦時中のその悲慘さを反省し、悲劇を二度と起こさないために生み出されたものを是非議論して、形にして欲しいと思います。そして、この時代に何を思ってこの条約を作ったのか、体感してもらいたいと思います。

本会議では「Disce gaudere」という古代ローマの哲学者セネカの言葉をコンセプトとして掲げています。日本語に直訳すると「楽しむことを学べ」という言葉になります。ですが、これは、セネカの書簡の一文であるため意味を取り違いやすく、簡単に説明すると「自分は何によって喜ぶのかを学ぶこと」を意味しています。

本会議において、コンセプトはフロントが会議設計の際に重視したものをデリに対して伝える言葉として位置付けています。これを読んでいる皆さんはきっと、正直に言って楽ではない模擬国連にあえて没頭し、成長や成果を目指す、目指したいと思っている人であると思います。そこで、そう思えるのは、「模擬国連そのもの」に自分なりの楽しさ・喜びを感じているからではなからうか？であればその楽しさの発見を最大限助け、障害を可能な限り取り除く会議設計を目指そうではないか！と我々は考え、その思いをコンセプトに込めました。そのためこの会議ではリサーチを重視しており、特にフロントのサポートの充実により会議準備の基盤を確たるものにできるよう全力を挙げるので、参加する皆さんが必要なものは「模擬国連をやりたい！」という気持ちです。そして、この会議を通して、どこかで楽しいと思える瞬間を見出し、模擬国連生活を満喫する糧にしてほしいと思います。また、どのメン齡の方でも楽しんでいただけるような会議環境を目指していきます。

長くなりましたが、最後まで読んでいただきありがとうございました！皆さんと神戸の地にてお会いできることを楽しみにしております。

宇宙空間における軍備競争の防止



The farther backward you can look, the farther forward you are likely to see

フロント

会議監督	杉田悠水 大阪大学法学部3年 神戸研究会老メン
副会議監督	高原茉亜子 早稲田大学政治経済学部3年 早稲田研究会老メン
議長	四宮実彩 お茶の水女子大学文教育学部3年 駒場研究会老メン
秘書官	福田剛 横浜市立大学国際商学部4年 日吉研究会神メン
秘書官	白澤里菜 同志社大学経済学部2年 京都研究会旧メン

会議公式SNS

Twitter : @KMUNC23_paros

事前交渉

8月17日 (木) 9:00~8月19日 (土) 10:00@Discord

事前会合

8月18日 (金) または8月19日 (土) 12:30~19:00@ZOOM

*参加申込時点でアンケートをとり決定

会議紹介

当会議コンセプトは、「本当に模擬国連を楽しみ切れているのだろうか」という模擬国連をするものなら誰しもが抱えるもやもやをスタートとしています。

そして我々フロントがその問題意識に対して出した答えは模擬国連における「基礎力」を持つことです。フロントの指す「基礎力」とは国益設定から当日の会議行動までを一貫した思考を持って行える力のことです。

コンセプト自体は「深く振り返ることで、明確かつ長期的に先が見通せる」という意味であり、「基礎力」をつけるためには、内省の繰り返しによる進歩が必要だと考えています。皆様には自身の模擬国連の「これまで」をしっかりと振り返っていただきたいと思っています。

過去に参加した模擬国連を深く振り返り、内省することで自身の模擬国連への向き合い方、そして課題が浮き彫りになります。その課題に効果的にアプローチすることで模擬国連の本質理解に近づき、よりさまざまなポイントに戦略的意図を込められるようになり、各フェーズにおける手段を複数知ることができるようになったりするでしょう。すなわちそれが、模擬国連を深く楽しむことを意味すると考えます。そのような経験を皆様とともに当会議で成し遂げたいと思っています。詳しくはHPなどを見ていただくと幸いです。

議題である「宇宙空間における軍備競争の防止（通称、PAROS）」は国連総会第一委員会を舞台にし、宇宙空間における軍縮や、国

際安全保障について議論を行います。PAROS議論はここ数十年停滞しており、基本的に進展が見られません。しかしながら急速に発展する科学技術を前にルールメイキングは急務であり、それは各国の総意であります。停滞している議論にどのようなスパイスを加え、未来の自国の行動にどのような選択肢を与えるかまでを考慮に入れた、つまり究極に先を見通した交渉を行うことが期待されます。自国の現状並びにこれまでの主張と、ここまでの国際場裡での議論を分析することで何歩も先を見通した会議行動をすることで論理的に一貫した思考が意識されると考えています。

ここまで読んでいただきありがとうございます！楽しかった、参加してよかったと思っていただけるような会議を皆様と作り上げていくことをお約束しますので、ぜひアプライよろしくお願いいたします。

8. お問い合わせ

お問い合わせはメールにて承っております。
お問い合わせの際は、お名前・ご用件を明記いただくよう、お願いいたします。

Email: kmunc23.info@gmail.com

9. 公式HP・SNS

公式HP・SNSでは大会に関するさまざまな情報を発信しています。
ぜひご覧ください。

HP : kmunc.org
Twitter : [@KMUNC](https://twitter.com/KMUNC)
Instagram : [@kmunc_press](https://www.instagram.com/kmunc_press)



10. 事務局員紹介

代表

事務総長	小野雅崇	立命館大学 産業社会学部 3年
------	------	-----------------

総務部

統括	松本桃子	同志社大学 法学部 3年
総務	松田晏青	同志社大学 政策学部 3年
総務	八木彩夏	関西学院大学 総合政策学部 2年
情報処理	浅岡幾一郎	同志社大学 法学部 3年

渉外部

統括	武田拓	同志社大学 経済学部 3年
渉外	池田翔	同志社大学 法学部 2年
渉外	前野且規	同志社大学 文学部 2年
アドバイザー	井川哲	立命館大学 法学部 4年

研究部

統括	毛川菜美	同志社大学 政策学部 3年
----	------	---------------

財務部

統括	中野愛那	同志社大学 グローバル地域文化学部 3年
補佐	久能輝	同志社大学 文学部 4年

事業部

統括	奥村玲海	同志社大学 法学部 3年
企画・広報	剣持希美	同志社大学 法学部 3年
	伊藤美咲	同志社大学 文学部 2年
	近藤健心	神戸市外国語大学 外国語学部 2年
物販・デザイン	福永望	京都府立医科大学 医学部 3年
	西尾祐希乃	立命館大学 国際関係学部 3年
	一色正太郎	関西大学 法学部 3年
	太田優一郎	同志社大学 文学部 4年
	佐古悠	同志社女子大学 学芸学部 2年

第 23 回模擬国連会議関西大会 KMUNC

2023

08.21 mon → 08.23 wed



The 23rd Kansai Model United Nations Conferences